

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

信頼の品質と真摯な対応による安心の提供を実現し、ものづくりのプロセスをお役立ちで支える

連結売上高
870億円

連結営業利益
120億円

売上高営業利益率
14.0%

ROE
11%

② 中長期の経営戦略

1. 海外・半導体成長追求

管材システム事業・樹脂事業の海外拡大。中東・アフリカ向け大口径バタフライバルブ投入。Dymatrix製品低パーティクル化

2. 付加価値向上・利益率改善

コア技術活かした高付加価値製品展開。耐食ソリューション体制構築。電子材料分野の合成・精製・低メタル化推進

3. SDGs・社会課題貢献

次世代鋳物製品開発によるCO2削減。断熱材BEXURの販売開始。バイオガス発電など省エネ・創エネ分野展開

4. 新事業創出

循環式閉鎖型陸上養殖の事業化検討。地熱発電蒸気井案件への取り組み。スタートアップ・大学連携推進

③ 対処すべき課題

① 海外市場拡大・製造体制

- ・ 米国・中国の電子産業分野での販路拡大。中東・アフリカでの戦略商品投入
- ・ 半導体工場新建設の具体的検討。愛知・中国での生産体制強化
- ・ デジタル化・データ見える化による生産能力向上

② 省エネ基準対応・新製品

- ・ 2025年度省エネ基準適合により断熱工事必須化。BEXURの施工体制整備
- ・ 次世代鋳物製品開発。形状複雑化・薄肉軽量化対応
- ・ 低メタル化技術の深化

③ ソリューション提供力強化

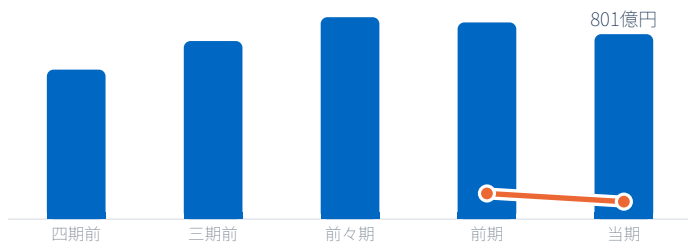
- ・ エンジニアリングサービス拡充。工期短縮・人手不足課題解決
- ・ 水処理施工力強化。遠隔監視システム改良で効率的維持管理実現
- ・ 排水処理・環境薬剤開発展開

面接で使えるポイント

- ・ ニッチトップからグレートニッチトップ企業へと飛躍する中で、Dymatrix製品の低パーティクル化など技術革新を推進している…
- ・ 2025年度の省エネ基準適合義務に先手を打ち、BEXUR販売開始と施工体制整備を進める対応力
- ・ 420億円の投資で海外・半導体・新事業を拡大しながら、D/Eレシオ0.3を目安に財務健全性を保つ戦略

証券コード 4216

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
801億円営業利益率
9.5%財務健康度
76点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 56.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
683万円

化学内 121位/204社

平均年齢
42.1歳

化学内 102位/204社

平均勤続
16.1年

化学内 97位/204社

女性管理職
1.9%

化学内 162位/173社

男性育休
100.0%

化学内 20位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 旭有機材(株)【4216】：決算情報

